エコチルひょうごからのお知らせ

保護者のかたへ

エコチル調査では「お誕生月」と「学年単位」の年に２回、質問票調査を行っています。届きましたらお手隙の際にご回答の上、同封の返信用封筒にてご返送ください。

※返信用封筒の差出有効期限が切れていてもご使用いただけますので、切手を貼らずに投函してください。

※「子どもアンケート」を入れる緑色の封筒では郵送することができませんのでご注意ください。

お子さんへ

「お誕生月の質問票」では、お子さん自身に回答してもらう「子どもアンケート」が入っています。

ご回答いただいた方には兵庫ユニットセンターのオリジナルグッズをプレゼントいたします。ご協力よろしくお願いします。

学童期検査（小学６年生）が始まります！

今年度、小学６年生になられたお子さんに学童期検査を実施します。対象の方には５月中旬頃にご案内を発送しています。中に返送用ハガキを入れていますので、まだご返送いただけていない方は、参加の意思をお知らせください。

既にご返送いただいた方には日程の早い方から順に、日時確定通知書をお送りさせていただきます。

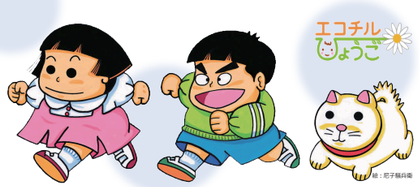
13歳調査ご協力のお願い

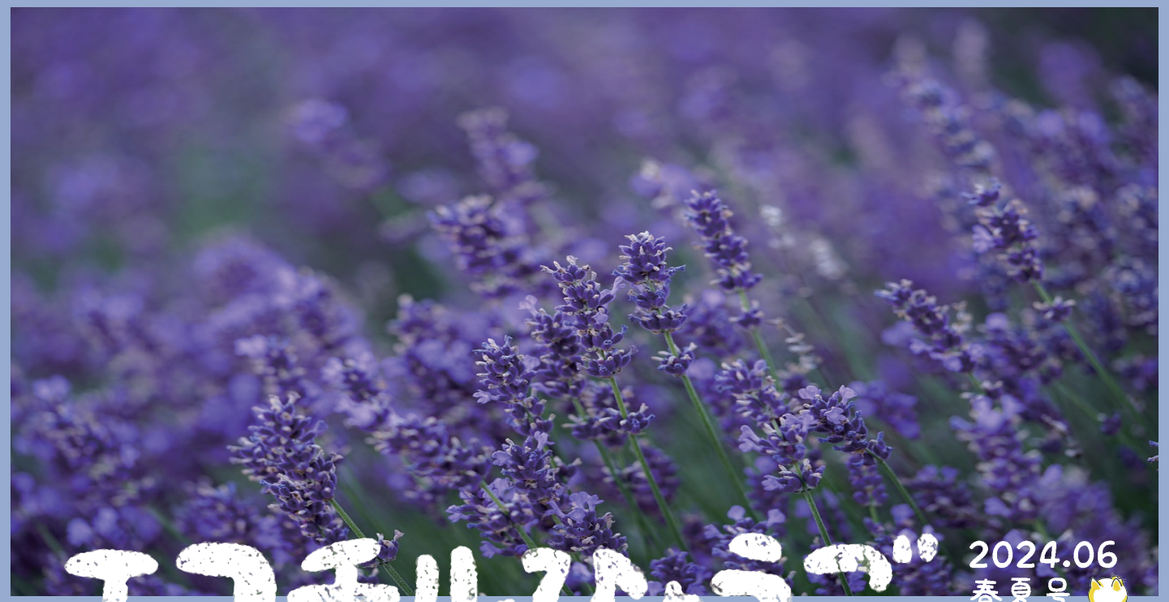
今年度、中学１年生になられて13歳以降の調査に同意をしていただいた方には、順次web調査の配信が始まっています。まだご回答いただいていない方、同意の回答がお済みでない方も、せひこの機会にご協力をよろしくお願いします。

小学６年生になられた方には、近日中に13歳以降の調査継続における説明書とポータルサイトのアカウント情報を簡易書留にてお送りいたします。お手元に届きましたら、ブラウザまたはアプリからポータルサイトにアクセスいただきログイン登録をしてください。

学童期検査（小学６年生）の会場にも専用ブースを設置して詳しい説明や登録のサポートもさせていただきます。

【編集・発行】
兵庫医科大学　エコチル調査兵庫ユニットセンター
〒663-8501　兵庫県西宮市武庫川町１番１号
（TEL）0120-456-019　　mail：ecochild@hyo-med.ac.jp
URL：https://www.ecochil-hyogo.jp





エコチルひょうご

2024.06
春夏号
Vol.23

絵：尼子騒兵衛

いつもエコチル調査にご協力いただき、ありがとうございます。

今回の扉絵のお花は「ラベンダー」。シソ科の常緑低木で、丈は20～130cmほど。色は紫をイメージしますが、白やピンクの品種も存在します。花言葉の一つに「あなたを待っています」というのがあるそうです。

今年も兵庫ユニットセンターでは６月下旬の学童期検査に始まり、７月には科学教室も開催予定です。ラベンダーの花言葉のように、皆さまからのたくさんのご参加をお待ちしております♪

センター長就任のご挨拶

日頃よりエコチル調査に対して多大なご協力をいただき、誠にありがとうございます。私、この度、島正之先生の後任として兵庫ユニットセンター長に就任いたしました。エコチル調査はお子さんが13歳になられて以降も継続することになりました。今後ともご協力をよろしくお願い申し上げます。

私は、今まで小児科医の立場として副センター長を務めてまいりました。この間、エコチル調査によって子ども達の健康に影響を及ぼす多くのことがわかってきました。皆様のご協力のもと、今後も多くのことを発信できるよう解析を進めるとともに、小児科医として地域の子ども達に得られた成果を還元できるよう尽力させていただきます。

引き続き、ご指導・ご協力下さいますようよろしくお願い申し上げます。

兵庫医科大学　エコチル調査
兵庫ユニットセンター長
竹島　泰弘

兵庫医科大学　小児科学　助教
（兼任）エコチル調査兵庫ユニットセンター
谷口　洋平

2024年４月からエコチル調査兵庫ユニットセンターを兼任させていただくこととなりました谷口洋平と申します。昨年までは兵庫医科大学小児科で小児の腎臓疾患を中心に診療しておりました。

本年度からはエコチル調査にも参加させていただくこととなり、臨床現場では患者様の病気を治療し、エコチル調査では微力ながら未来の子供たちの健やかなる成長に尽力したいと考えておりますのでよろしくお願いいたします。

ユニットセンター長退任のご挨拶

島　正之

平素より「子どもの健康と環境に関する全国調査（エコチル調査）」にご協力いただき、誠にありがとうございます。

このたび、本年３月末日をもちまして、エコチル調査兵庫ユニットセンター長を退任いたしました。2010 年に環境省により兵庫医科大学が兵庫ユニットセンターとして認定されてから 14 年間にわたってセンター長を務めさせていただきました。この間に多くの妊婦さんに調査にご参加いただき、生まれたお子さんは現在小学４年生～中学１年生となっておられます。エコチル調査から環境改善につながる研究成果が数多く発表されておりますが、長期にわたって調査にご参加くださっている皆様のご協力の賜物と存じ、深く感謝申し上げます。

エコチル調査は今後も続きますので、引き続きご協力くださいますようお願い申し上げます。私もセンター長は退任しましたが、今後も調査には関わっていく予定ですので、よろしくお願いいたします。

科学教室

講師：大阪科学技術センター

6月17日(月)9：00 申込み開始

今回は『電気』と『空気』の２本立て！
ふわっとした空気にビリビリしびれて
みなさんの心にドカン！と届くショーになること間違いなし！

日時：2024 年７月６日（土）
第１部：10：30 ～ 12：00（開場 10：10）
第２部：13：30 ～ 15：00（開場 13：10）

場所：中央北生涯学習プラザ【大ホール】
（尼崎市東難波町 2-14-1）

対象：エコチル調査に参加されているお子さんと、そのごきょうだい

定員：各回 100 名

中央北生涯学習ﾌﾟﾗｻﾞ

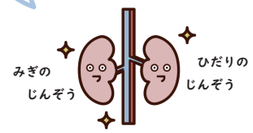
こちらのQRコードから
イベントページへGO！！

応募は申込み開始日時より、Ｗｅｂサイト『エコチルひょうご』の【イベント情報】にて受付けます。
※定員に達しましたら、締め切らせていただきます。定員に達した後も、システム上申し込みフォームの送信が行われることがございますが、ご参加いただけない可能性がございますことをご了承ください。

気になるおはなし

このコーナーでは、参加者の皆さんが知りたいと思う情報を兵庫ユニットセンターの職員から発信していきます。

今回おはなしは…
表紙にも登場の
谷口　洋平　先生
です！



学校検尿と これからの課題

私は小児の腎臓病の診療に従事してまいりましたので学校検尿のお話をさせていただきます。

1973 年に学校保健法（現学校保健安全法）施行規則が改正され、74 年に学校検尿が開始されました。海外ではほとんど行われていない検尿システムが日本で 50 年近く継続して行われ、小児や成人での腎炎による腎不全を明らかに減少させるなどの功績を上げてきました。現在では世界で最も子どもの末期腎不全の少ない国となりました。

本邦では現在、先天性腎尿路異常（CAKUT）が子どもの末期腎不全の原因疾患の 50% と半数を占めており[1]、CAKUT をできるだけ早期に発見し、末期腎不全になるまでの期間を延長し、また成長障害をはじめ様々な合併症を防ぐ事が重要と考えられています。

エコチル調査の成果では、妊娠中の化学物質へのばく露と子どもの CAKUT 発症との関連の論文報告がいくつかあり[2),3)]、私自身も報告させていただきました。このように子どもの CAKUT 発症予防に寄与する研究が日々行われております。今後さらなる研究が進むことで、現在よりも CAKUT 発症率を減少させ、子どもの末期腎不全患者が減少することが期待されます。

1）日児腎誌．2013；26：1－11
2）Int J Urol. 2023; 30: 883-888.
3）Eur Urol. 2015; 68: 1023-30.